

MonthlyTimes (H28. 12月)

☆創造・自律・共生☆

★有田中央高等学校★



☆「生きる会」開催しました

「自己満足じゃ終わらない 1・2年生に送る3年生のメッセージ」
20日(火)の5・6限、昨年に引き続き、「生きる会」を体育館で開催しました。3年生は有田中央高校生としての想いを後輩に伝える機会を、1・2年生は「その先の未来に向けて」進級や卒業に対する意欲を高める機会を得る目的で行われ、生徒が中心になり企画運営しました。

中央に特設ステージを設け全校生徒が取り囲む中、会は進みました。ステージでは3年生8名が、それぞれの経験や体験について下級生に向け熱いメッセージを贈りました。

「かつて不登校だったが、高校入学を機に人と繋がることができ不登校を克服した。軽音同好会から部に昇格できるようがんばり、周りの人達から色々な影響を受けたことで成長でき、感謝の気持ちでいっぱい。」「中2の時、交通事故で父を亡くし、父が色々な人々に影響を与えていたことがわかり、自分もこれからどれだけの人と関わられるのか、誰かの生き方に影響を与えられたらうれしい。」「皆さん、夢を持っていますか。僕は小さい頃からのバスの運転手になる夢を叶えることができました。皆さんも自分の夢をあきらめずにがんばって下さい。」など、それぞれが「生き方在り方」に向き合ってきたことの強さが感じられる発表でした。また3年間通してお世話になった担任の先生方から、3年生に向けそれぞれの想いを語っていただきました。続いてラグビー部でお世話になった顧問の先生にメッセージと替え歌で感謝の気持ちを表現しました。最後に実行委員3名から、このイベントに対する想いや感謝の気持ちを述べて閉会となりました。

歌やライブ・ダンスのパフォーマンスもあり、体育館は終始、熱気で溢れていました。この会が、今後の生徒一人一人の生き方にどうつながっていくか、楽しみです。



☆情報モラル講座開催

19日(月)の1限、全校対象に体育館で、篠原嘉一氏(NTT情報技術推進ネットワーク代表)を講師としてお招きし、3年連続で「情報モラル講座」を開催しました。ネット、特に「ソーシャルサイト」に関わるトラブルや犯罪行為は若者の間で後を絶ちません。ネットに潜む危険を知り、情報のモラルを高めてもらうというのが講座の趣旨です。お話の内容をより理解してもらうために、生徒には特別に携帯(スマホ)の持ち込みを許可しました。篠原氏は、様々な新しい事例を紹介するなかでスマホやネットに対する正確な知識を身につけることが、危険から身を守ることに繋がると強調されました。スマホを安心して使うためにトラブルに遭わないLINEの設定方法についても教えていただきました。

生徒は真剣に講師の方のお話に耳を傾けていました。今後には是非活かしてもらいたいと思います。



☆クラブ員有志で温州ミカン収穫



7日(水)、2学期末考査終了後、12時半から50数名の有志クラブ員と職員10名がボランティア活動として本校ミカン園で、ミカンの収穫作業を行いました。たった1時間くらいの活動でしたが、コンテナ100杯分を収穫しました。天候にも恵まれ、先生方も初めて経験する方が多く、生徒や先生方は色々な話をしながら楽しい時間を過ごしました。

☆美術部の絵馬奉納

22日(木)、地元藤並神社で美術部が制作した絵馬の奉納式が行われました。美術部員、副顧問の若宮先生と森下先生も参列し、祝詞(のりと)が響き渡るなか、厳かに式は行われました。絵馬の奉納は、地域への貢献という趣旨により、8年前から行っているものです。絵馬は干支を題材としており、今回は酉が生き生きと描かれています。

部長の栗生あまねさん(2年3組)が中心となり、11名全員が協力し心をこめて描きました。「迫力のあるカッコいい酉を描こうとがんばりました。『新年は明るい年に!』との想いもこめて羽根の色使いを工夫しました。」と部長さんが語ってくれました。尚、文字は芸術系列書道コースの2年生3名が書いてくれました。式後、津田宮司から感謝の言葉をいただき、部員たちの顔に笑みが浮かびました。絵馬は、年明け早々から神社本殿に展示されます。見にいきましょう!



☆よみかたりボランティア活動



16日(金)、有田川町立鳥屋城小学校において「高校生よみかたりボランティア」を行いました。このボランティアは高校生と小学生が本の読み聞かせ活動を通して交流することにより、互いが本に興味を持ち、言葉やコミュニケーションの面白さを体感しながら、豊かな心を育むことを目的として県内各校で実施されています。今年も3名の生徒が志願してくれ、1・2年生54名、3・4年生59名に絵本の読み聞かせをしました。子供たちは高校生の読む絵本を真剣な顔で、時には笑いも起こりながら楽しんで聞いてくれました。そして、読み聞かせをした3名にとってもこのボランティアは良い経験になりました。帰校してすぐに「また、行きたい」と言った生徒の笑顔がとても印象的でした。

メンバー：松本菜緒さん(3年4組)
山路隆明君(2年3組)
松本柚葉さん(2年5組)



税の作文、湯浅税務署長賞!

若宮葵さん(1年1組)が、税に関する高校生の作文「税について」で「湯浅税務署長賞」を受賞し、大野光一湯浅税務署長より表彰を受け、賞状と副賞を授与されました。湯浅税務署管内の応募総数552編から7名が各賞を受賞しました。作文は「税金は道路、橋の建設や小中学校の教科書代無償化等の様々な所で役に立っています。皆さん、納税の義務を果たして下さい。」といった内容でした。